

令和3年度 島根県学力調査結果及び分析（松江市立第四中学校）

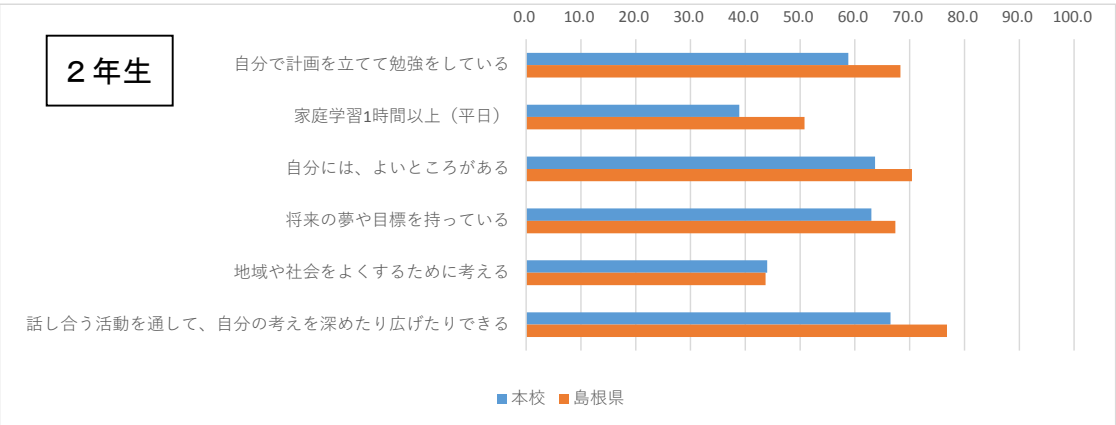
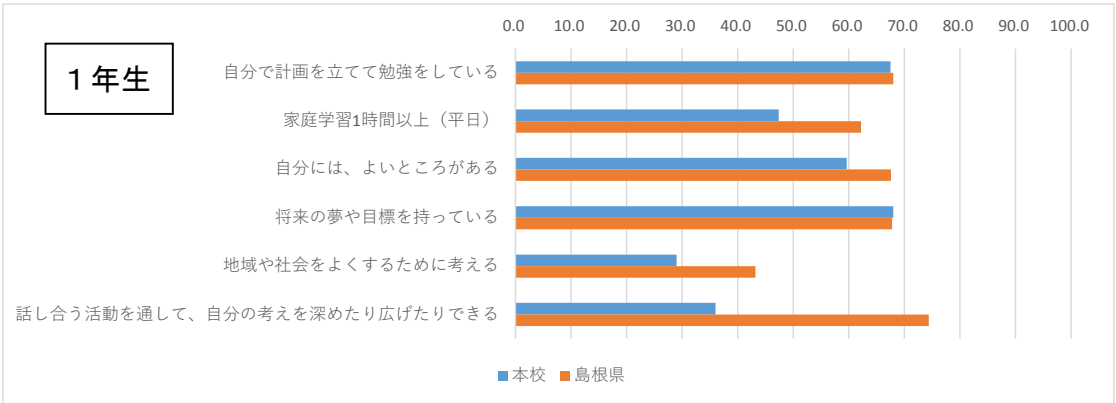
(1)学力調査結果から見られた成果と課題(○:成果 ●:課題)

1 年 国 語	○話し合いの内容を聞き取る力は身につけており、ことわざについての知識もある。 ●文章を書く力が弱いので、文章の長さを設定し、段落構成等を条件にして、自分の意見を明確にして文章を書く練習をしていく必要がある。	2 年 国 語	○文法・語句に関する能力は身につけてきている。 ●文章を書く能力がとても低い。普通の授業の中で文章を書く機会を多く設けるなどの工夫が必要である。
1 年 数 学	○計算分野の正答率は高く、計算法則のルールなどは理解できている。 ●関数領域正答率が低い。関数の意味理解が必要である。	2 年 数 学	○等式の変形や1次関数の式からXやYの増加量を求めること、1次関数の傾きについて正しく理解することができている。 ●見方考え方を問われる問題に力をつけてく必要がある。
1 年 英 語	○さまざまな英文を聞き取る力はついてきている。 ●場面に応じて書くなど、英作文をする力をつけていく必要がある。	2 年 英 語	○英文を聴いたり、読んだりして理解する力は身につけてきている。 ●やや長い英文を読み取ったり、英文を正確に書いたりする力をつけていく必要がある。

(2)生活意識調査から見られた成果と課題(○:成果 ●:課題)

1 年	○将来の夢や目標を持つことで学習において興味関心がある事柄を調べたりそれに向かって学習に取り組む意欲は育っている。 ●平日1日あたり2時間以上携帯電話スマートフォンを使用する割合が56.1%と高く、家庭学習の時間に影響を及ぼしていると考えられる。	2 年	○自分が興味関心がある内容を授業の中で自分なりに工夫して調べる力はついてきている。 ●平日1日あたり4時間以上携帯電話スマートフォンを使用する割合が28.6%と県平均の約2倍と高く、家庭学習時間、読書時間に影響を及ぼしていると考えられる。
--------	--	--------	--

(3)意識調査(教育委員会として注目している項目のうち、全国学力・学習状況調査と同様の質問項目を挙げています)



【受検者数】 1 年生 203名 2 年生 182名

※欠席等により調査によって受検者数が異なる場合は、最少の受検者数をもって表示。